



NO.1285

9月27日 発行所

日本共産党 網走市委員会 網走市北八三三 電話四三二四四八 電話四三二四四七



市役所の位置を定める条例制定案

賛成14、反対2で可決！

網走市議会は、9月18日の本会議で「市役所の位置を定める条例制定案」について、総務経済委員長から委員会審査報告を受け、反対、賛成の討論が行われました。

その後、議長から記名投票を行うこととし、「地方自治法第4条第3項の規定により特別多数議決であり、出席議員の3分の2以上の賛成が必要とする」と議事が進められました。議場を閉鎖し議案に対して、賛成の議員は白札、反対の議員は青札を投票するよう投票方法の説明があり、議員の名前が点呼され投票が行われました。投票の結果、賛成14票、反対2票で可決しました。

総事業費などの課題

示され賛成

民主・市民ネットは、金兵議員が賛成の立場から討論。①市は設計費、外構費などの総事業費を示し、②今後の大きな財政負担にならないと答弁。しかし、今後の状況を市民へ十分な説明をするよう指摘しました。

また、③まちづくりの方向性は示されなかったが、庁舎建設は中心市街地の活性化に市がしっかり取り組む決意と受け止め、賛成しました。

国の財政支援をと賛成

志誠会と公明クラブを代表して、古田議員が、国の財政支援を受けて庁舎建設に挑むべきと賛成討論しました。

しっかりと千エックを

交通量調査と地質調査

今後、市は建設地の交通量と地質の調査をします。その後、基本設計及び実施設計を令和2、3年に行います。今後、大きな変更とならないか、新庁舎建設計画を議会がしっかりとチェックすることが大事です。



討論では、日本共産党議員団を代表して村椿議員が、反対の立場から討論。市が金市館跡地周辺を適地とした説明は不十分であり土地取得など計画変更についても、ほとんど説明がなされていないなど、市民の理解が得られていないこと。また、津波や大雨の災害を考慮して高台に建設すべきと主張し、条例案に反対しました。

総務経済委員会の意見

財政状況を見て検討も

総務経済委員会の委員長報告では、「大方の意見が賛成として原案可決とする。なお、①今後の新庁舎の進捗状況を明らかにし、情報共有に努めること。②今後財政に大きな支障をきたす状況が生じた場合には計画の一時中断もあり得ることを想定し検討を進めること。③防災機能については多様な災害を想定した備えを念頭に基本・実施設計をすすめること」としました。今後もしっかりとした議論が必要です。

安政法制の強行採決！

あれから5年



ストップ戦争法網走の会は、安政法制＝戦争法が強行採決されて丸5年の9月19日に街頭宣伝を行いました。菅首相の「自助・共助・公助」を強調することは、国がやらなければならぬ仕事を「自分のことは自分でやれ」というもので、政治の責任放棄だ。市民と野党共闘で国民に政治を取り戻そう。声を挙げて政治を変えようと訴えました。

流水

「甘く見てました仁頃山…」先日、新日本婦人の会どんぐり班の仲間5人で仁頃山登山に挑戦しました。子どもでも登れる山とのふれこみで気楽に出発。何コースもある中で一番ゆるやかなコースを選んだつもりが、最初の分岐点からしばらく進むと下り坂にアレレ？登りたいのに下ってくのね。これもゆるやかなる所以と、沢を渡って今度は登り、そりゃ下った分だけ登らなきゃね。その後も続く激しいアップダウン。これがゆるやかなコースなら他のコースはどんなだろうねと話しながら息は上がるも足は上がらず。ロープを伝って崖を登る道が出てきた時には一瞬絶句…。励まし合いながら気分はすっかり探検隊。木漏れ日の中、さわやかな風が吹き抜けることが救いでした。

▼途中、何度も休憩をはさみながら、すでに視界が開けると尾根づたいに現れたのは足がすくむほどの絶景！遠くに見える山、山、また山、海に湖。ひゃー。ゴールは近いもうひと頑張り！やっと頂上の鉄塔が見える頃、後ろから駆け登ってきた人に「初めてですか？ここは上級コースですよ」と教えられ、一同「えーッ!」。起伏は激しいけども、その分眺めは最高、とのこと。難行苦行の末、やっとたどり着いた829mの頂上。登り始めて3時間半、おなかもペコペコで食べたおにぎりの美味しかったこと。▼帰ってから概要図を見ると、私たちが登ったのは健脚者向けの東尾根道5・98kmのロングコースであったことが分かりました。泣き言も言わず、ケガなく無事帰って来られてみんな偉かった。それにしても今回の参加者の最年長の84才、続く70代。お2人のフットワークの軽いことと言ったら、息も切らさずに笑顔でおやつを分けてくれるのに比べ、50代は木の根につまづいたり、砂利に足を取られたりとトホホでした。今回の冒険で、人まかせにすることなく、下調べはすること。人は辛い時には笑ってしまふことが分かりました。みんなの健脚と頑張りが再確認できました。楽しい秋晴れの日でした。次は一緒にいかがですか。

カキピー子